

公開レクチャー (13:00-15:00)

若者の自殺の現状と 私たちにできること



講師：高橋 聡美 先生

中央大学人文科学研究所 客員研究員
一般社団法人高橋聡美研究室 代表理事

BPO (放送倫理・番組向上機構) 委員
前防衛医科大学校 精神看護学 教授

講師のプロフィール

自殺対策活動として2005年スウェーデンから帰国後、自殺予防活動に取り組むと同時に自殺の遺族のわかちあいの会を主宰。また、全国に先駆けて自死遺児の支援にも乗り出し、2010年12月に仙台で遺児のケアプログラムを開始したところ、3か月後に震災に見舞われる。震災後は、震災遺族・震災遺児を含む遺族ケアに奔走。2012年より、死別体験だけではなくいじめや虐待、離別、自殺といった「生きづらさ」への全人的支援をテーマに自殺予防教育やグループプログラム運営を行う。南日本新聞客員論説委員 (2017年より)、南さつ市自殺対策策定委員長 (2018年より) に就任し、全国の市町村の自殺対策策定スーパーバイズを行うと同時に小中学校高校で自殺予防教育の授業を行っている。2020年の自殺予防教育の授業・研修76回。

グループワーク (15:15-17:00)

運営委員がグループファシリテーターを務めます。他機関他職種による構成で、普段関わりが少ない職種同士の交流の場や関係づくりの場、課題・悩みの解消や当日の学びをより深める機会としてご活用ください。

グループワーク参加の注意事項：本年度は事例検討はありませんが、専門職として従事する上で、個人情報取り扱いに関する責務がある方のみのご参加となります。

【広島県児童思春期精神保健事例検討ワークショップ運営委員・グループファシリテーター】(敬称略・順不同)

皆川 英明	広島市精神保健福祉センター 所長	一般社団法人広島県精神保健福祉協会理事
松田 文雄	松田病院 院長	土岐 茂 浅田第2診療クリニック 医師
西田 篤	広島市こども療育センター愛育園 園長	川瀬 啓子 安田女子大学名誉教授 臨床心理士
安常 香	広島県西部こども家庭センター 医師	永川 邦久 広島国際学院大学学生相談室 カウンセラー
黒崎 充勇	広島市立舟入市民病院 小児診療科部長	尾形 明子 広島大学大学院准教授 臨床心理士

【対象者】

公開レクチャー：児童思春期の精神保健に関心のある方はどなたでも

グループワーク：

児童思春期精神保健の領域で、相談・教育・福祉・治療に携わる関係者の方

【定員・料金】

公開レクチャーのみの受講 (40名) 公開レクチャーとグループワークの受講 (40名)

・会員の方	¥1,500	・会員の方	¥3,000
・非会員の方※	¥2,000	・非会員の方※	¥4,500

※申込と同時に当協会へご入会頂ける方には、会員価格で受講頂けます。

【先着順】

【主催】

一般社団法人 広島県精神保健福祉協会

【後援】

広島県 広島市
広島県教育委員会 広島市教育委員会
社会福祉法人 中国新聞社会事業団
公益財団法人 明治安田こころの健康財団
一般社団法人 広島県精神科病院協会

【申込・問合せ先】

〒739-0323
広島市安芸区中野東4丁目 11-13 (瀬野川病院内)
TEL: 082-893-6242
FAX: 082-893-6243

<https://www.mentalhealth.hiroshima.jp/>
ホームページから「研修のご案内」の
参加申込書をご利用ください



締切延長中

1月31日(月)
(必着)

申込み方法

①協会ホームページより申込書類をご確認ください

ZOOMに使用するアカウント（メールアドレス）ごとに申込をしてください

受講のお申込みに際しお預かりする個人情報は、本ワークショップに関する内容にのみに使用致します

②第一次締切の令和3年12月24日（金）までに「広島県児童思春期精神保健事例検討ワークショップ（申込）」の件名でメールにて申し込んでください

メールに申請書を添付することが難しい場合には、本文に同様の内容を明記し、注意事項に承諾する旨を添えてください

基本は先着順とします。お早めにお申し込みください

もし申込状況に空きがあった場合には、第二次締切として令和4年1月31日（月）まで延期します

締切の状況はホームページ上で公開するものと致します

③令和4年1月中旬以降、順次受講料の振込用紙をお送り致します

④ご入金を確認できましたら、ZOOMアドレス（ID、パスコード）を開催の1週間前にお送り致します

※参加申込と同時の入会について

年会費は1000円ですので申込の内容によっては、差額がお得になりますのでご検討ください

ご入会いただくと、研修会や機関誌などの情報を年数回ほどお送り致します

注意事項

当日までのご準備について

受講に必要な機材（パソコン、スマートフォン、タブレットなどいずれも参加時にカメラ、マイクが起動可能なもの）とインターネット環境をご用意ください

インターネットへは無線ではなく、有線接続での回線の利用を推奨します

通信環境によって動画の乱れが生じる場合があります。インターネット接続に関する不具合、お問合せなどには対応できかねます。あらかじめご了承ください

事前にZOOMの使い方及びインストールについては各自でお願い致します

当日の参加について

ご登録いただいたアドレス1つにつき、お一人のご参加が可能です

公開レクチャー及びグループワークでは、加工事例を扱うことがございます

受講環境にご配慮いただき（公共の場を避けて周囲に第三者がいない環境で受講することやヘッドセットなどの利用をする）、カメラは常時起動した状態を維持してください

入会申込書

当協会は、広島県の精神保健福祉の向上やその啓発を目的として設立されました。広島県と広島市から委託を受け、こころの電話相談事業及びひきこもり相談支援センター事業の他、各種研修会の企画や助成金事業など、様々な活動を行っております。当協会の事業はその大半を会費収入によって運営しております。つきましては、精神保健福祉に関心をお持ちの多くの方のご入会をお待ちしております。

（かな） 氏名	（ ）		
住所	〒 - （ご自宅・勤務先）		
	TEL.（ ）	-	E-Mail: @
所属		職種	

広島県精神保健福祉協会会長様
機会の趣旨に賛同し、次のとおり申込みます。

氏名 _____ 印 _____
ご記入の上メールに添付もしくはFAX（082-893-6243）で送信してください